

新たな総合福祉センターのゾーニング（案）の機能表

資料 2

ゾーン（案）	交流ゾーン	高齢者支援ゾーン		障害者・児支援ゾーン		青少年・児童ゾーン	活動支援ゾーン		フレイル予防ゾーン		事務ゾーン	機械室・倉庫ゾーン
施設機能	若草ショップ エントランスゾーン	通所介護機能 「アイビー」	市基準通所機能 「よつば」	障害者支援機能 「ドルチェ」 「カバ-」 「若草」	放課後デイサービス機能 「びっころ」	子ども・若者支援機能 「ここあ」	会議室機能	ボランティア機能	高齢（教養娯楽） 機能	老人憩の家機能	事務機能	機械室・倉庫機能
入口からの距離	デッキ部分との一体活用を考慮し、エントランス付近に配置	身障者が多いため、なるべく入口近くに	問わない	クローバーは近い方が望ましい。その他の事業は問わないが、（事業連携の観点から）クローバー近くの配置が望ましい	別途の入口が必要	問わない	問わない	問わない	問わない	問わない	防犯上入口近くがよい。カウンタースペースをなるべく広く	問わない
出入口の共用の可否	可	専用が望ましい	可	可	共用不可（専用出入口必須）	可	可	可	可	可	可	可
トイレとの距離 専用トイレの有無	一般トイレで可	専用トイレとして現状の数を確保したい	アイビーと兼用可能	クローバーは近くにバリアフリートイレと折り畳みベッドが必要。ドルチェ全体でも優先トイレを近くに配置するなど配慮必要	要専用トイレ	一般トイレで可	一般トイレで可	一般トイレで可	一般トイレで可	一般トイレで可	距離は問わない 職員数に応じた数の確保	問わない
事務室との距離	気軽に相談できるよう、近接することが望ましい	事務室を内包	アイビーと兼用可能	事務所は隣接した位置がよい。事務所に相談できるスペースなど必要	施設に隣接若しくは包含	居場所、学習スペースはここあ事務室と近接	問わない	問わない	問わない	問わない	総務課と地域福祉推進課のスペース統合について要検討	問わない
窓の有無	デッキ部分との一体活用を考慮し、可能であれば大きい窓が望ましい	設置要件あり（要確認）	設置要件あり（要確認）	設置要件あり（要確認）	設置要件あり（要確認）	ある方が望ましい	ある方が望ましい	ある方が望ましい	ある方が望ましい	ある方が望ましい	ある方が望ましい	不要
他機能との連携	各ゾーン利用者同士や地域住民の方々との交流の場として活用	よつばと隣接	アイビーと隣接	クローバー室、生活支援室、視聴覚室はドルチェ関係なので近接がよい	トレーニングルームは隣接がよい	特になし。プライバシー配慮の観点から、居場所・学習スペースは会議室から離れている方がよい	特になし。	特になし。	老人憩の家機能との連携配慮	高齢機能との連携配慮	ロッカー室	一般来館者が立ち入れないような配慮が必要
その他配慮すべき事項	総合福祉センターの利用者のみならず、一般市民が気軽に使えるようなしつらえについて検討	アイビーは入口近くへの配置としたいが、歩行訓練時におけるプライバシーや安全性の確保が必要	特になし	生活支援室、若草室、ドルチェ事務室を確保したい。障害者地域活動支援センターとして面積要件あり	他事務所との共用不可。法定基準が一番厳格。アイビーとは距離を確保したほうがよい	ここあとして、事務スペース、居場所スペース、学習支援室が必要。相談スペースは兼用で可（ただしプライバシーには配慮必須）	可能であれば施設系と別動線の確保	特になし	老人憩の家機能と諸室兼用による省スペース化の検討	教養娯楽室・浴室の兼用による省スペース化の検討	プライバシーに配慮された相談室の確保	特になし